（日本産業規格Ａ列４番）

様式第２号の26(第８関係)

負　荷　設　備　概　要　表

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 項目 | 良 | 否 |
| 消防用設備（非常電源） | 設備種別　□屋内消火栓設備・□スプリンクラー設備・□水噴霧消火設備□泡消火設備・□不活性ガス消火設備・□ハロゲン化物消火設備□粉末消火設備・□屋外消火栓設備・□自動火災報知設備□ガス漏れ火災警報設備・□非常警報設備・□誘導灯・□排煙設備□連結送水管・□非常コンセント設備・□無線通信補助設備□防災センター・□その他　　　　　　　　　接続方法　□高圧の非常電源　　　□専用の受電用遮断器、変圧器を設置・□専用の変圧器を設置□一般負荷と共用する変圧器を設置共用変圧器の定格電流＊　　　　変圧器の２次側の定格電流　　　　Ａ×２．１４ ＝　 　Ａ（１．５倍　　　　Ａ）　　　　配線用遮断器の定格電流　最大　　　　Ａ、合計　　　　Ａ　　変圧器の２次側の定格電流　　　　Ａ×２．１４ ＝　 　Ａ（１．５倍　　　　Ａ）　　　　配線用遮断器の定格電流　最大　　　　Ａ、合計　　　　Ａ　　遮断器動作特性保護協調＊（□説明資料有・□無）□低圧の非常電源（□専用・□一般負荷と共用）配電盤又は分電盤□第１種配電盤等・□第２種配電盤等・□一般の配電盤等　　　　　　　　　　　　　設置場所　□不燃専用室（□耐火□不燃）・□屋外、屋上・□機械室等□パイプシャフト（耐火）・□その他　　　　　　　　　非常電源の配線　□引き込み配線□地中配線・□耐火配線　　　　　　・□耐火ケーブル・□その他□負荷への電力供給線□地中配線・□耐火配線　　　　　　・□耐火ケーブル・□その他□操作回路□地中配線・□耐火配線　　　　　　・□耐火ケーブル□耐熱配線　　　　　　　　　・□耐熱ケーブル・□その他　耐火又は耐熱ケーブルの接続工法等　　□専用配線・□共用配線□接続工法　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 |  |  |
| 一般負荷設備(非常電源共用) | □非常用の照明装置・□排煙設備（建築設備）・□非常用エレベーター□一般電灯動力・□その他　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 |  |  |
| その他 | 非常電源認定品（□専用受電設備・□自家発電設備・□蓄電池設備・□配電盤等・□その他）認定番号　　　　　　　　　　　製造者名　　　　　　　　　　　　 |  |  |

備考１　項目中、□欄は該当するものに✓印を付し、下線部分には該当する内容を記入すること。

２　＊印のある項目については、専用受電設備が認定品の場合は、省略することができる。

３　良否欄は、記入しないこと。